

第14回 やまなし
農業・農村
シンポジウム

Gibier x Wine



「やまなしジビエ」
の魅力発見!
～美味しく、楽しく、ワインによく合う～



日時 令和4年1月27日 木
13:00~15:30 (開場12:15)

会場 山梨県立文学館 講堂
〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-5-35

参加無料
定員200名

お申し込み多数の場合
抽選を行わせて
いただきます。

第1部 基調講演

「ワイン県やまなし」を元気にする
ジビエの可能性

伊藤 匡美氏 (亜細亜大学 経営学部 教授)



第2部 パネルディスカッション コーディネーター 伊藤 匡美氏

- ◎ 滝口 雅博氏
(富士河口湖町 ジビエ処理加工施設 責任者)
- ◎ 豊島 雅也氏
(レストラン「TOYOSHIMA」オーナー・シェフ)
- ◎ 仙波 徹氏
(農林水産省 農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室長)

- ◎ 福岡 富士子氏
(石川県在住 合同会社「狩女の会」代表社員)
- ◎ 福島 千冬氏
(一社)たばやま観光推進機構職員)

※出演者及びシンポジウムの内容に関して
予告なく変更する場合がございます。

お願い ●ご来場前の検温実施にご協力をお願いいたします。 ●ご来場時にはマスクの着用をお願いいたします。
●会場入口で、アルコール消毒液をご用意しております。ご来場の皆様には手指の消毒もしくは石けんによる
手洗いのご協力をお願いいたします。 ●場内での大きな声での会話はお控えください。



※ワインはイメージです。

主催 山梨県 後援 山梨日日新聞・山梨放送・テレビ山梨・NHK甲府放送局・エフエム富士

出演者プロフィール

伊藤 匡美氏 (亜細亜大学 経営学部 教授)

東京都出身、2020年4月より亜細亜大学経営学部教授。内閣府補助事業のネット講座「地方創生カレッジ」にて「ジビエビジネス入門」の講師を務める。現在、やまなし大使や県ジビエビジネス戦略会議の会長を務めている。
【専門分野】流通・マーケティング研究。近年はとくに地域活性化、食と農の連携が主たるテーマ。ジビエビジネス。(日本ジビエ振興協会主催のジビエサミットで研究を報告)

滝口 雅博氏 (富士河口湖町 ジビエ処理加工施設 責任者)

県内の複数のジビエ加工処理施設で処理加工技術について指導を行う一方、自ら狩猟も行っている。また、飲食店「松風」で調理人としてジビエ料理を提供している。
県ジビエ協議会委員としてガイドラインの策定、県ジビエ認証協議会委員としてやまなしジビエ認証制度の創設に尽力し、近年はジビエ処理加工における若手育成に努めている。現在、県ジビエビジネス戦略会議の委員でもある。

豊島 雅也氏 (レストラン「TOYOSHIMA」オーナー・シェフ)

2015年秋にオープンした「星のや富士」でマネージャーを務め、地元の野生のシカ肉をメインにしたジビエ料理を提供してきた。自ら解体現場にも出向いて厳しい目利きでジビエを厳選し、現在は、富士河口湖町で自らの名前を冠したフレンチレストラン「TOYOSHIMA」を経営。2021年及び2022年に「ゴ・エ・ミヨ」受賞。

福岡 富士子氏 (石川県在住 合同会社「狩女の会」代表社員)

福井県福井市出身。ブライダル業界やイベント業界で司会やモデル経験後、2014年に空気銃・網猟、2018年にわな猟の狩猟免許を取得し、革細工教室カフェ「CRAFT WORKS ER」を創業する。
また2016年に石川県のファンド、クラウドファンディングを活用し、獣肉解体処理施設Hunter Base Japanを創業。第3回日本ジビエサミットで、「女性狩猟者の挑戦～捕獲からおいしい料理・皮の利活用まで～」と題し講演。2017年に農林水産省ジビエ利用拡大推進チーム構成員(消費拡大分野)に就任。

福島 千冬氏 ((一社) たばやま観光推進機構職員)

地域おこし協力隊として丹波山村に採用。自らも狩猟をおこなうとともに、道の駅たばやまの軽食堂でジビエを使ったメニュー開発に携わるなど、丹波山村でのジビエ推進に取り組んでいる。現在は、貼の商品開発などにも取り組み、丹波山村の(一社)たばやま観光推進機構職員として活躍している。

仙波 徹氏 (農林水産省農村振興局 鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室 室長)

鳥獣対策・農村環境課 鳥獣対策室は、農林水産省の中で鳥獣被害対策や捕獲鳥獣の利活用の企画・調整、外食・小売業界等での利活用と国産ジビエ認証制度の推進を図っている部署。

会場へのアクセスマップ



- 《甲府駅からのアクセス》**
- 甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、御勅使(みだい)/竜王経由敷島営業所/大草経由韮崎駅/貴川(くがわ)団地 各行きバスで約15分。「山梨県立美術館」下車
 - タクシーで約15分
- 《自家用車でのアクセス》**
- 中央自動車道甲府昭和インターチェンジより約10分

当日は、会場に十分な駐車場を用意することができません。できる限り公共交通機関をご利用いただくか、乗り合わせでお越しいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

申込方法

申込期間：令和3年12月1日(水)～令和4年1月7日(金)

電子申請、または下記参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。応募者多数の場合は抽選を行わせていただきます。

なお参加決定者には、令和4年1月20日(木)までに入場整理券を郵送いたします。

参加申込方法 電子申請、または下記の項目をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

参加者記入欄(参加が決定された方に入場整理券を郵送するため、住所の書き間違いにご注意ください)

ふりがな 氏 名	職 業 ☐ 農業従事者 ☐ 農業関係団体 ☐ 公務員 ☐ 会社員 ☐ 学生 ☐ その他	年 齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上	性 別 ☐ 男性 ☐ 女性
住 所 〒	電話番号		
ふりがな 氏 名	職 業 ☐ 農業従事者 ☐ 農業関係団体 ☐ 公務員 ☐ 会社員 ☐ 学生 ☐ その他	年 齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上	性 別 ☐ 男性 ☐ 女性
住 所 〒	電話番号		
ふりがな 氏 名	職 業 ☐ 農業従事者 ☐ 農業関係団体 ☐ 公務員 ☐ 会社員 ☐ 学生 ☐ その他	年 齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代以上	性 別 ☐ 男性 ☐ 女性
住 所 〒	電話番号		

■ 電子申請での申し込み

「くらしねっと」山梨県電子申請システム



申し込みは/
登録
不要

※ご記入いただいた個人情報は、やまなし農業・農村シンポジウムの運営以外の目的に使用することはありません。

参加お申込み・お問合せ先

山梨県農政部耕地課

電 話 055-223-1626

FAX 055-223-1624

メール kouchi@pref.yamanashi.lg.jp

ホームページ
www.pref.yamanashi.jp/kouchi/

山梨 耕地

検索

